



今号の
内容

- ◆新年挨拶
- ◆三好病院 県民公開講座
- ◆ボランティア紹介



新年のご挨拶



あけましておめでとうございます。

徳島県立三好病院の使命は「四国中央部の要」となること。そのために、病院理念である「誠実で信頼される病院」を目指し、職員一同努力して参ります。本年もご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

私たちが担うべき医療は、①救急・災害、②がん、③地域医療、④高齢者医療。そして西部圏域でコントロールが不十分な⑤糖尿病にも力を入れています。また、その達成のために、①人材育成・確保、②地域との連携にも取り組んでゆきます。

救急・災害医療では、2名の救急医を要して、西部圏域唯一の救命救急センターとして、「平時から災害時まで」中心的機能を担う体制を整えてゆきます。

がん医療では、内視鏡（胃カメラ・大腸カメラ）による治療や、鏡視下手術（内視鏡による手術）など、低侵襲手術を標準治療として行っています。もちろん、個別化医療としての薬物治療、放射線治療、緩和医療を含めた「フルセットのがん医療」を展開しています。

地域医療では、自治医大卒業生、徳島大学地域卒卒業生を中心に、東西祖谷診療所などに人材の派遣をしております。

高齢者医療では、院内デイケア「さぎそう」やオレンジカフェ「みよし」の共同開催などを通して、認知症をチームでサポートしています。また、摂食嚥下（飲み込み）障害の対策チームを組織して、病院から地域へそのサポートを広げています。

最近、高齢化に伴う関節や脊椎など、機能的な病気に対する整形外科手術が増えてきました。大変、良好な成績を上げているのも当院の特色のひとつです。

また、今年は初期臨床研修医に来てもらえることになりました。学生実習、研修医研修も増やしてゆく予定です。認定看護師が14名になることを含め、さらに人材育成に努めたいと思います。今年も、魅力ある、患者さんにやさしい病院になれるよう努力してまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。



平成31年1月

徳島県立三好病院長 住友 正幸

徳島県立三好病院 県民公開講座を開催しました

日時 平成30年10月28日 日曜日 13時00分～15時30分

場所 東みよし町 三加茂庁舎内2階 多目的ホール

共催 三好病院を応援する会、三好市医師会、三好保健所

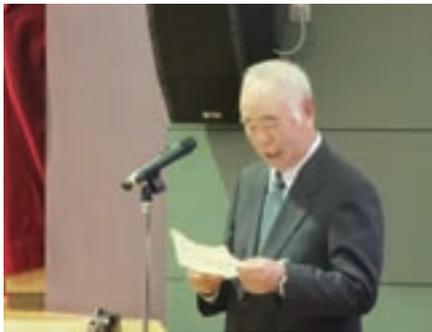
後援 三好市、東みよし町、NPO法人AWAがん対策募金、徳島がん対策センター

今年度は「**がん**と向き合い **自分らしく生きる**」をテーマに、ご本人、ご家族、地域社会、そして医療機関が「自分らしく生きる」ことができる社会の実現のために、何をすればいいのか、どう考えればいいのかを県民の皆様と考える機会にしたいと開催しました。

当日は約100名の参加がありました。手術療法・薬物療法・放射線治療を行っている三好病院でのがん治療の最新情報のお話や緩和ケアのお話、当院のがん患者サロンに参加して下さっている方のお話、そして会場の皆様とがんに対する意見交換の時間をもちました。

参加者の皆様からは「治療方法が進んでいるのにびっくりしました」「がん患者さんのお話を聞け、安心しました」「フルセットのがん医療が三好病院で行えることは、非常に心強く思いました」「緩和ケアについて終末期以外の人も利用できるということを知ってよかった」とのご意見をいただきました。

がん治療について多方面からお話をさせていただきました。今回のご質問コーナーやアンケートからのご意見を「Q&A」として院内掲示版へ貼り出し、また三好病院のホームページへも掲載予定としています。今後も、皆様のご意見やご感想をいただき、わかりやすく役に立つ講座を開催していきたいと考えています。県民の皆様、ご参加いただき誠にありがとうございました。



「三好病院を応援する会」
会長 中谷正雄 様のあいさつ



がんの手術、薬、放射線治療、
緩和ケアなどについて講演



意見交換の様子

がん向き合い自分らしく生きるために～三好病院からの発信～	三好病院院長 住友正幸
最近の肺がん手術について～手術療法～	徳島大学病院地域外科診療部 川上行奎
肺がんの病気と治療について～薬物治療～	三好病院呼吸器内科 田宮弘之
三好病院の放射線治療について～放射線治療～	三好病院院長 住友正幸
緩和ケアについて～緩和ケア病棟と緩和ケア外来～	三好病院緩和ケア内科 安藤 勤 三好病院緩和ケア病棟 岡崎和世

三好病院ボランティアの紹介

当院を支援して下さる『病院ボランティア』の方々を119号から紹介しています。

今回は、当院の7階緩和ケア病棟において、東側と西側の廊下で作品を展示して下さっている2団体を紹介させていただきます。

三好市文化協会

7階緩和ケア病棟の東側廊下に、三好市文化協会池田支部から、書道・絵画・ちぎり絵・絵手紙の作品を展示して下さっています。

現在展示されている作品の中には、県展（徳島県美術展）や放美展などで特別賞・入賞・入選を受賞した作品や、徳島市内のあわぎんホールや文化の森徳島県立近代美術館に展示された作品があります。大変貴重な作品を展示していただき有難うございます。病棟内も落ち着いた雰囲気になり、患者さんも安らいだ気持ちで療養生活を送られているのではないかと思います。



東みよし町文化協会

7階緩和ケア病棟の西側廊下に、写真、パソコンイラスト、絵画、藍染、書道、川柳、短歌、俳句などを半年ごと（4月～9月、10月～3月）に交代で展示して下さっています。

いつも心温まる綺麗な写真や絵画などを展示していただいています。

患者さんやご家族だけでなく、病棟スタッフも和んだ気持ちにさせてもらっています。定期的に作品の展示を交換していただき、いつも楽しみにしています。



〈三好病院ボランティア委員会より〉

～県立三好病院基本理念～

『誠実』で『信頼』される病院となる

〒778-8503 徳島県三好市池田町シマ815-2
TEL 0883-72-1131 FAX 0883-72-6910
発行 徳島県立三好病院 広報委員会

臨時看護師募集

随時募集しています。詳しくは当院ホームページをご覧ください。
<http://www.miyoshi-hosp.jp>

ご意見・ご要望がございましたら、ホームページ、または院内ご意見箱までお願いします。
広報バックナンバーは、ホームページ <http://www.miyoshi-hosp.jp> にてご覧になれます。

平成31年1月発行